

第103期執行部です

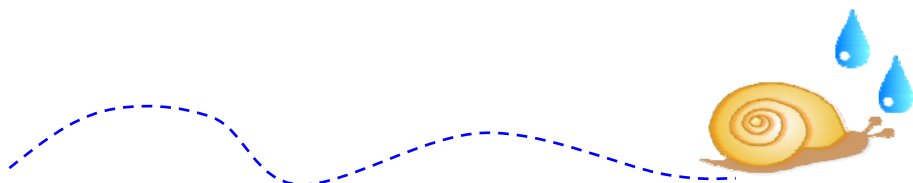
2012年6月～2013年5月まで、どうぞよろしく願いいたします

執行委員長&阿見事業場過半数代表者 安西 弘行

本学に着任し、早いもので12年が過ぎました。この度、ご縁あって本労組の執行委員長を務めさせて頂く事となりました。なにぶんにも初めての事にて、不慣れ、至らぬ点が多々あるかと思いますが、組合員の皆様のご支援の下、執行部一丸となり頑張りたいと思いますので、1年間どうぞよろしく願い致します。

さて、昨年の大震災、長引くEUの経済危機、円高、デフレなどで景気が低迷し、国内外の経済は非常に厳しい情勢です。政府、文科省の施策により大学の教育研究の方向性、そして何より、我々教職員の生活も大きく左右されます。103期執行部は、前執行部からの引継ぎを受け、以下の案件を中心に活動していこうと考えています。

1. 例年遅れて新年度に提示される労使協定について、本来あるべき年度内提示を求め、組合員の意見集約と労使協定への反映をし易くする。
2. 過半数代表でもある組合を維持するため、組合組織率（現在 53%）の更なるアップに取り組む。労働組合だけが交渉権を持つ事、また、労働協約が締結されたとき、原則、組合員にのみ適用される事などを理解して頂く。
3. 組合費についての検討を継続し、今後の活動内容とも絡めて特別会計からの支出と値上げの可否について考える。
4. 賃金問題では、特に、特例法に基づく教職員給与カットについて運営交付金の減額がないとすれば3地区合同での再団交を進める。
5. 職場懇談会等を通じて組合員の皆さんからの意見集約に努める。また、本学はキャンパス毎の3単組なので水戸、日立との情報の共有と連携を進め、特に3地区合同の団交を円滑、かつ有効なものにしていく。
6. この他、パートタイム職員の雇い止め問題の継続検討、また、休日出勤の振替制度の不備について代休制度の実質化に向け要求していく。



副執行委員長 佐藤達雄

このたび副執行委員長をつとめさせていただきます。ようやく茨城大学の雰囲気慣れてきたという状況でございますが、自分ができることを見つけ精一杯努力する所存です。何卒よろしくお願いいたします。

現在、茨城大学を取り巻く問題には、大学の統廃合や再編から労働条件まで、また震災復興から身近な職場環境改善まで多種多様なものがあります。問題を少しでも改善、解決するため労働組合は一層の役割発揮が期待されます。そのためにはこれまで以上の組織率を確保し、団結を強めていくことが喫緊の課題かと思われまます。どうか皆様のお力添えをお願いいたします

書記長 安江 健

私の記憶が確かなら、おそらく3回目となる執行委員を仰せつかりました安江です。前回は「国立大学法人化」という大きな変革期への対応を余儀なくされましたが、「アンブレラ方式」などによる大学組織の統廃合がいよいよ本格的に動き出しそうな気配です。我々にできることは少ないですが、正確な情報だけは皆様に早くお伝えできるよう努力したいと思っています。農学部という小さな所帯でできることは限られます。協力できる場所は水戸や日立とも協力体制を敷くこと、そして小さな所帯であるからこそ、きめ細かい職場環境の改善を皆様のご協力を得て一つ一つ実現できるよう努力するつもりです。とにかく1年間はがんばりたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



庶務委員 初沢助光

庶務委員を引き受けました。できることを協力してやっっていこうと思いますので、今年1年よろしくお願いいたします。

庶務委員（会計） 新井みのり

このたび庶務委員（会計）を務めさせていただきます。事務職員として働き始めてまだ1年も経っておらず、まだまだ未熟者ではありますが、皆さんのお役に立てるように精一杯頑張りたいと思います。



新組合員のご紹介コーナー

心がけていることは、義務果たさず権利を主張するような人間には死んでもならない、ということです。今後とも一つよろしくをお願いします。

●-----● (学務係 田村亮輔)

みなさま、こんにちは。昨年10月より、ダブルディグリープログラムに関わらせて頂いております。インドネシアにはまだ3回しか行っておりませんが、毎回、新たな魅力に気付くことができます。同時に、日本の良さを再認識することもできます。視野を広げるだけではなく、足元をよく見ることも大切だと感じられます。皆様も、インドネシアに行きませんか？いろいろとお世話になることと思いますが、何卒よろしく願い申し上げます。

●-----● (ダブルディグリープログラム 坂上伸生)

初めまして。1月より地域環境科学科（緑環境システム）でお世話になっております。出身は横浜で、田畑が残る緑が豊かな所で育ちました。今はつくば在住で、去年まで家族に任せきりだった庭の畑を一部使わせてもらい、農業体験を始めたものの失敗ばかりです。趣味は、30年前の洋楽を聴いたりネットで囲碁を打ったりしています。今楽しみにしていることは鋤耕祭です。それでは、今後ともよろしく願い致します。

●-----● (地域環境科学科 内田 晋)

皆さん こんにちは。

京都府生まれで、いろいろな職場を経験してこの4月より働かせてもらってます。

趣味はスキューバダイビングで、海や川など自然が大好きです。

どうぞよろしく願いいたします。

●-----● (ICAS 小谷博光)

皆様、はじめまして。今年度4月から農学部附属FSセンター業務係に配属されました。実家が茨城県土浦市にあるので、農学部まで主に自転車で通勤しております。昨年茨城大学農学部を卒業しましたので、お世話になった大学に少しでも恩返しできるよう精いっぱい頑張りたいと思っております。まだまだ未熟で皆様にご迷惑をかけると思いますが、これからよろしく願い致します。

●-----● (FSセンター業務係 中村幸路)

一步前進!

労使協定の「計画年休」 1月4日を自由に!

2013年1月4日を取り下げさせた(農学部のみ)

*昨年も8月の3日間は強制的に年休をあてるとの協定でしたが、今年は2013年1月4日も追加されていました。農学部労働組合はこれを不当だとし大学と交渉。

*その結果、農学部のみ**1月4日は強制的に年休を取らなくてもよいことになりました。**

第102期組合大会議事要旨

開催日時: 5月30日(木) 12:10~12:55 場所: 農学部第一会議室

議長: 久保山先生 書記: 上妻先生 大会運営委員: 中島先生、路川さん

来賓: 中央労金土浦支店長 藤見氏よりあいさつ

(議事要旨)

1. 第102期活動報告

第102期白岩委員長より資料に基づき、13項目の活動報告が行われた。

2. 第102期会計報告

日下部委員より会計報告が行なわれた。

3. 第102期会計監査報告

長南会計監査委員より5月22日に会計監査を実施し、伝票・帳簿とも正確に記帳されていることが報告された。

(質問) 全大教に何名で登録しているのか? (回答) 約30名

上記議題1~3については拍手で原案の通り了承・採択された。

4. 第103期役員・代議員の選挙結果報告

宮口選挙管理委員長より、第103期役員・代議員の選挙結果報告が行なわれた。選挙実施日は5月25日、投票率は64%で役員5名、代議員5名の当選が報告・了承された。

5. 第103期の会計監査委員の承認

白岩前委員長より会計監査委員(森先生、吉田貢士先生)が提案され承認された。

6. 第103期役員紹介

安西委員長より第103期の役員が以下の通り紹介された。

委員長: 安西、副委員長: 佐藤、書記長: 安江、会計委員: 新井、委員: 初沢

7. 第103期代議員紹介

白岩代議員長より第103期の代議員が以下の通り紹介された。

白岩、井上、牧山、日下部、藤原委員

8. 第103期活動方針案提案

安西委員長より第103期の組合の活動方針(給料問題、水戸・日立との連携、組合費(特別会計等)問題、パートの雇用、代休振替問題)の説明が行われた。

9. 第103期予算案提案

新井会計委員より、配布資料を用いて第103期の予算案の提案が行われた。

上記議題8~9については拍手で原案の通り了承・採択された。

10. 新組合員紹介

前大会以降の新組合員(6名)の紹介、挨拶があった。

11. スローガン提案、採択

安江書記長より、今期のスローガン(5項目)が提案され、原案の通り採択された。